

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2009. 6. 26

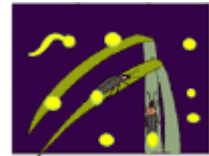
No.20

待てば海路の日和あり・・・求人数若干増加

前回の進路だよりで今年の6月19日現在の求人状況をお知らせしましたが、その後複数の企業を回り今年の求人をお願いしてきましたが、幾つかの企業さんから今年は求人をしたいとお話を頂きました。しかもその多くがこの地方では大手であり様子見でまだ職安へ求人票を出していないとのことでした。その個々の求人数がかなり多く、先日のデータより大分求人が伸びそうです。

先日のデータを見てあまり悲観的にならなくとも良いように思われます。まだ様子見のところがあり7月の中旬迄には半分以上になるような気もします。この後どこまで伸びるかが気になりますが、それも**今後の状況を冷静に眺めてみましょう。**

進学者への授業料補助制度充実



今年は就職が厳しいから進学に回りたいと思っている人もあるかもしれませんが、しかし今の世の中親にとっても大変厳しい時代であり、おいそれと進学させられないというのも大きな悩みであります。

こうした時代背景の中で、大学や専門学校でもそうした家庭状況を支援する**様々な奨学金制度が個々の学校毎に工夫されています。**そうしたものを**利用すれば親の負担を軽減した進学が考えられるようにも思われます。**個々の希望する分野や学校を調べると意外な制度が有るかもしれませんので、こうしたことに悩んでいる人は、自分だけで悩み進学をあきらめるのではなく、一度進路室に来るか様々な資料を調べてみてはどうでしょうか。

例えば本校と高大連携を頂いている高山自動車短大は本校からの受験者は入学時125万円の授業料免除という制度を設けています。また飯田女子短大では介護福祉士等修学資金貸与生度を利用すると月5万円貸与で、卒業後1年以内に県内の介護福祉士として5年間働けば返還免除等々の奨学金制度があります。その他にも理美容専門学校では実際のお店屋さん提携し実習をさせてもらい、アルバイト代のような形でかなりの金額を頂き親の負担がかなり軽減されているところもあります。

○求人予定企業 <続き>

ヤマウラ(駒ヶ根)(工業科4名)、ルビコン(西箕輪)(工業科3名位)、伊那バス(数名)
ニッパツ(駒ヶ根)(7名 本校1名男子)、キッツ(伊那)(4名 本校工業科1名)
I H I(工業科 8名)、N A P(辰野)(2~3名)、米玉堂(辰野)(希望工業科4~5名)
みすず工業(技能五輪出場者 工業科 3名)、シキボウ電子(箕輪)(1, 2名)、
エプソン(箕輪)(6~10名全員交代勤務)、富士工業(箕輪)(4名)、ハヤシテクノ(2名)

●採用見合わせ企業

サカイヤ(伊那)、旭松食品(箕輪)